

【「5分後に意外な結末」シリーズ】



ラストに待ち受けるあっ！という結末。一話完結のショートショートが詰まったシリーズです。

『5分後に恋の結末』

友情と恋愛を両立させる3つのルール』
桃戸ハル/編著 学研プラス Y913.6/モ

JK仲良し3人組が繰り広げる友情と恋模様。
恋愛を成功させる「3つのルール」とは？
高校生たち、勉強はいつするのか！

『5分後に思わず涙。青い星の小さな出来事』	『「悩み部」の結成と、その結末。』
『5分後に思わず涙。世界が赤らむ、その瞬間に』	『「悩み部」の栄光と、その慢心。』
『5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱』	『「悩み部」の焦燥と、その暗躍。』
『5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮』	『「悩み部」の成長と、その緊張。』
桃戸ハル/編著	『「悩み部」の平和と、その限界。』
学研プラス Y913.6/モ	麻希一樹/著

学研教育出版・学研プラス Y913.6/マ

ちくまプリマ—新書(筑摩書房)より

『雑草はなぜそこに生えているのか 弱さからの戦略』
稲垣栄洋/著 Y470.4/イ

なるには BOOKS(ペリかん社)より

『グランドスタッフになるには』京極祥江/著 Y687/キ

YAブックリスト第35号

平成30年3月発行

稲城市立中央図書館 稲城市向陽台4-6-18
電話：042-378-7111 FAX：042-378-7162
<https://www.library.inagi.tokyo.jp>

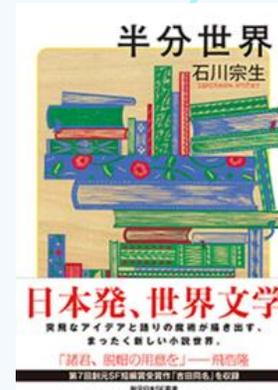


if -もしも-

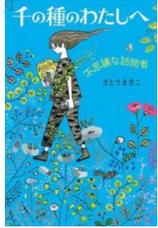
毎朝「どこでもドア」や「タケコプター」があったらいいなあ、
玄関開けたらすぐに目的地だったら、と幾つになっても思います。
みなさんはそんなことを考えませんか？
35号では、未来や人智の及ばぬ不思議なお話を集めてみました。

『半分世界』

石川宗生/著 東京創元社
913.6/イ



『吉田同名』『半分世界』『白黒ダービー小史』
『バス停夜想曲、あるいはロッターリ-999』の
四編からなる短編集である。
なかでも一押しは『吉田同名』。
ある日一夜にして【吉田大輔】氏が19329人
になるという話だ。混乱する家族、街、国そして
なにより自分自身。
物語は【吉田大輔】氏の3年間を振り返ると
いう体裁で描かれているが時間と共に〈非現実〉
がリアリティーを持ち始める。読んでいる
うちに「こんな事が起こってもおかしくない」
とさえ思えてくる。明日、あなたが19329人
に増えていたら…



『千の種のわたしへ 不思議な訪問者』
さとうまきこ/作
偕成社 Y913.6/サ

不登校の千種はある夜、奇妙な夢をみる。次の日から彼女のもとに「不思議なものたち」が次々と訪れ、身の上話をしてく...

『the SIX』

井上夢人/著 集英社 913.6/マ

『冒険の森へ 傑作小説大全 4 超常能力者』
逢坂剛・大沢在昌・北方謙三・船戸与一・夢枕獯/編集委員
集英社 918.6/ボ

【-if- 10年遡ると】

2007年から2012年NHKで放送されていた番組が本になっています。漫才コンビ爆笑問題が「教養」をテーマに様々な分野の専門家からお話をききその研究のエッセンスがトークにまとめられています。ロボット、2018年現在はAIというのかもしれない。

『爆笑問題のニッポンの教養 爆問学問09
ロボットに人間を感じる時...』

『爆笑問題のニッポンの教養 爆問学問10
タイムマシンは宇宙の扉を開く』
太田光・田中裕二/著
講談社 Y699.6/オ

【-if- 人を時を超えたなら】

『リプレイ』
ケン・グリムウッド/著 杉山高之/訳
新潮社 V933.7/グ

『リピート』
乾くるみ/著 文芸春秋 913.6/イ

『ぼくらの輪廻転生』
さとうまきこ/著 角川書店 Y913.6/サ

『小説魔法少女まどか★マジカ』
Magica Quartet/原作
一筆/文 芳文社 Y913.6/マ

『マンガで読むタイムマシンの話』
秋鹿さくら/漫画 講談社 Y421/ア

『時空の旅 SFセレクション1』
星新一・アーサー・C・クラークほか/著
赤木 かん子/編 ポプラ社 Y908.3/ア



『タイムマシン』H.G.ウェルズ/作
金原瑞人/訳 岩波書店 Y933.7/ウ
時間を超えて移動する乗り物タイムマシンを發明した科学者。80万年後の世界でみたものは？ 1895年、日本では明治29年にイギリスで生きた人々の考えた人間の未来が描かれています。表題作を含む7つのSF短編集。

【-if- あの時これがなかったら】

『歴史を変えた6つの飲物
ビール、ワイン、蒸留酒、コーヒー、茶、コーラが語るもうひとつの世界史』
トム・スタンデージ/著 新井崇嗣/訳 楽工社 383.8/ス

『バグは本当に虫だった なぜか勇気が湧いてくるパソコン・ネット
「100年の夢」ヒストリー91話、パーソナルコンピュータ91の話』
水谷哲也/著 ベンコム C548.2/ミ

『コンピュータは私たちをどう進化させるのか
必要な情報技術がわかる8つの授業』ポプラ社 橋本昌嗣/編 C548.2/ハ
『進化論の5つの謎 いかにして人間になるか』船木亨/著 筑摩書房 Y467.5/フ
『もし、みんながブッシュマンだったら』菅原和孝/著 福音館書店 Y382/ス
『進化とはなんだろうか』長谷川眞理子/著 岩波書店 Y467.5/ハ
『超訳種の起源 生物はどのように進化してきたのか』
チャールズ・ダーウィン/著 夏目大/訳 技術評論社 Y467.5/ダ



『深読み！ 絵本『せいめいのれきし』』
真鍋真/著 岩波書店 457/マ

半世紀にわたって読み継がれているバージニア・リー・パートンの絵本「せいめいのれきし」。2015年の改訂版を監修した著者は「絵本に盛り込めなかった知識や最新の研究成果を広がる興味や関心と一緒に深読みしよう！」とおすすめています！

【-if- 未来は】

『10年後の働き方』
未来予報株式会社/著 インプレス 304/ミ



今ある仕事の一部は人工知能に代替されたり、自動化されたりしていく。その一方で新しく生まれる仕事もある。不安に縛られず新しい可能性に注目しよう。少し難しい内容かもしれませんが、10年後社会に出る君にぜひ読んでほしい。



『博士になったらどう生きる？
78名が語るキャリアパス』
栗田佳代子/監修 吉田壘・堀内多恵/編
勉誠出版 Y377.5/ク

専門分野で現在活躍している78名のインタビュー集。大学院に進み博士号を取得した後の多様なあり方を、具体的に示している。